

10 公益財団法人鹿児島県国際交流協会

(1) 概要

公益財団法人鹿児島県国際交流協会は、県民の交流・協力推進のため、県・市町村・財界の協力を得て設立された公益法人である。

平成2年1月に自治大臣から国際交流を推進するにふさわしい中核的国際交流組織である「地域国際化協会」の認定を受けるとともに、同年7月には「国際交流プラザ」の管理・運営を県から委託されている。また、平成24年4月には、鹿児島県の認定を受けて公益財団法人となった。

同協会は、情報収集・提供等による国際理解の推進、海外や在住外国人との交流、国際交流団体との連携・支援、国際交流ボランティアの登録等による国際交流活動の展開、在住外国人と日本人との相互理解・異文化交流等による多文化共生社会の推進、留学生への支援や国際協力機関等との連携等による国際協力の推進など、様々な活動を行っている。

① 設置の目的

鹿児島と諸外国との交流や地域レベルの国際交流並びに国際協力を積極的に推進するとともに、国際理解を深め、国際性豊かな地域社会づくりに寄与する。

② 名称等

公益財団法人鹿児島県国際交流協会

会長 塩田 康一 (鹿児島県知事)

理事長 津曲 貞利 (鹿児島経済同友会特別幹事)

③ 所在地

〒892-0816

鹿児島市山下町14-50 かがしま県民交流センター1階

TEL : 099-221-6620, FAX : 099-221-6643

④ 事業内容

ア 国際理解の推進

施設の運営及び情報収集提供機能の拡充、広報出版活動の充実、国際理解事業の推進

イ 国際交流活動の展開

海外との相互交流の推進、在住外国人との交流促進、国際交流組織の連携・支援の強化、国際交流ボランティア制度の拡充、旅券発給業務補助を通じた海外交流等の環境づくり

ウ 多文化共生の推進

在住外国人と日本人の相互理解の促進、異文化交流の促進

エ 国際協力の推進

留学生への支援、国際協力に対する理解の促進、国際協力機関等との連携

⑤ 組織の沿革

| | |
|------------|------------------------------|
| 昭和2年9月 | 鹿児島県海外移住組合設立（昭和25年4月1日 組合廃止） |
| 昭和30年2月1日 | 鹿児島県海外協会設立（任意団体） |
| 11月5日 | 財団法人鹿児島県海外協会設立 |
| 昭和62年4月27日 | 財団法人鹿児島県国際交流協会に名称・目的変更 |
| 平成2年1月 | 自治大臣から「地域国際化協会」に認定 |
| 7月 | 鹿児島商工会議所ビルに国際交流プラザ設置 |
| 平成15年4月 | 国際交流プラザがかごしま県民交流センターに移転 |
| 平成24年4月 | 公益財団法人鹿児島県国際交流協会に名称変更 |

(2) 公益財団法人鹿児島県国際交流協会の事業

| | | |
|--------------------|---|---|
| 1 | 事業名 | 国際交流プラザの運営 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 県の委託を受けて、国際交流プラザ（国際交流サロン、会議室、各種交流機能等）が、在住外国人を含む県民や関係団体等に幅広く利用されるよう運営を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 国際交流サロン利用者数：6,064人 来訪者数：2,781人 会議室利用者数（協会会議室）：264人 会議室利用者数（研修室等）：2,400人 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 令和5年度も事業を引き続き実施する。 （令和5年4～1月末現在） 国際交流サロン利用者数：4,590人 来訪者数：2,490人 会議室利用者数（協会会議室）：643人 会議室利用者数（研修室等）：2,746人 |
| 2 | 事業名 | 国際交流プラザのサービス機能の提供 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 海外渡航や留学情報、海外事情、語学、異文化理解、鹿児島の情報などの図書等の収集・充実、また、海外の新聞・雑誌等の定期購読を行い、在住外国人を含む県民への閲覧を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 国際交流サロン内に、 図書類：2,054冊 ビデオ・DVD：189巻 外国新聞：4紙 外国雑誌：4紙 を設置した。 |
| 令和5年度計画 （実績を含む） | 随時、語学学習・異文化理解等に役立つ図書等のさらなる収集・充実を図りつつ、令和4年度の事業を引き続き実施する。 | |
| 3 | 事業名 | 国際交流プラザのサービス機能の提供 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 在住外国人を含む県民に対して、国際交流や留学等に関する情報提供を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 国際交流サロン内に、県内外各団体からのイベントや語学講座等の案内、および留学ガイド等を設置した。 また、日本人の県民向けに「留学・ワーキングホリデーセミナー」を実施した。 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 令和5年度も事業を引き続き実施する。 |

| | | |
|---|--------------------|---|
| 4 | 事業名 | インターネットによる情報収集提供機能の充実 |
| | 開始年度 | 平成10年度 |
| | 事業概要 | インターネットによる海外事情等の情報収集を行うとともに、ホームページやFacebookにより、在住外国人を含む県民に対して、協会事業等の案内など情報提供を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 日本語、英語、ベトナム語、中国語、韓国語の多言語によるホームページ及びFacebookの運営・更新を適時に行い、協会の事業案内や支援制度、防災関連情報、新型コロナウイルス関連情報など様々な情報を提供した。 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年度も引き続き実施する。 |
| 5 | 事業名 | 日本語情報誌「暖流」の発行 |
| | 開始年度 | 平成5年度 |
| | 事業概要 | 県内の国際交流活動情報を盛り込んだ、主に日本人の県民向けの日本語情報誌を発行する。 |
| | 令和4年度実績 | 令和5年3月2,300部発行し、県内国際交流協会、友好協会、協力団体などに配布するとともに、ホームページに掲載した。 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年度も引き続き実施する。 |
| 6 | 事業名 | 英文情報誌「South Wing」の発行 |
| | 開始年度 | 平成元年度 |
| | 事業概要 | 県内の国際交流活動情報を盛り込んだ、主に在住外国人向けの英語情報誌を発行する。 |
| | 令和4年度実績 | 令和5年3月800部発行し、県内市町村、県内教育機関（外国語指導助手ならびに大学等）、語学教室などに配布するとともに、ホームページに掲載した。 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年度も引き続き実施する。 |
| 7 | 事業名 | 「国際交流ひろば」の発行 |
| | 開始年度 | 平成12年度 |
| | 事業概要 | 協会や県内国際交流団体等のイベント情報等を盛り込んだ、在住外国人を含む県民向けの、日本語及び「やさしいにほんご」による情報誌を発行する。 |
| | 令和4年度実績 | 2か月に1回（4・6・8・10・12・2月号）、6ページの紙面で作成し、県内市町村、教育機関（県内中学校ならびに高校、大学）、県内図書館などの他に、県庁各課、地域振興局、県立施設などを配布先として約600部発行し、紙媒体での配布及びメールにて電子媒体による配布、またホームページ・FBへの掲載を行った。 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年度も引き続き実施する。 令和5年4～2月号は作成済。 |

| | | |
|----|--------------------|--|
| 8 | 事業名 | 文化講座等の開催（県国際交流員による文化講座） |
| | 開始年度 | 平成15年度 |
| | 事業概要 | 県国際交流員が県内各地に出向き、外国の文化紹介や異文化体験等の機会提供を行うことで、日本人の県民の国際理解を促進するとともに、多文化共生の地域づくりへの関心を高める。 |
| | 令和4年度実績 | 国際交流員による文化紹介講座を実施した。 実施回数：2回（薩摩川内市，南九州市） 総参加者数：19名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 事業見直しにより廃止 |
| 9 | 事業名 | 文化講座等の開催（在住外国人による公募型国際理解講座） |
| | 開始年度 | 平成21年度 |
| | 事業概要 | 在住外国人が自ら企画・実施する国際理解講座を公募し、その開催を支援することで、在住外国人が本県の多文化共生の地域づくりに積極的に参画する機運を醸成する。 |
| | 令和4年度実績 | 〔鹿児島市内〕 9月「中国文化紹介講座～日中国交正常化50周年記念～」2回 11月「台湾料理講座」 〔鹿児島市外〕 8月「いちき串木野市 国際理解講座～トルコについて学ぼう～」 講師：全講座とも当該国出身の県内在住外国人 実施回数：4回 参加者数：67名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 〔鹿児島市内〕 9月「ネパール料理講座」 12月「台湾文化紹介講座」 〔鹿児島市外〕 12月「南九州市 国際理解講座～フィリピンの文化紹介講座～」 講師：全講座とも当該国出身の県内在住外国人 実施回数：3回 参加者数：57名 |
| 10 | 事業名 | 文化講座等の開催（ベトナム理解講座） |
| | 開始年度 | 令和2年度 |
| | 事業概要 | 在住外国人のうち、近年、急激にその数が増加しているベトナム人の母国について、主に日本人の県民を対象に、在住ベトナム人を講師として、歴史、民族、文化、生活、言語等、多岐にわたる実情を学び理解するための講座を開催する。 |
| | 令和4年度実績 | 実施回数：3回（出水市，霧島市，鹿児島市） 参加者数：78名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | （市内）実施予定回数：1回（かごしま県民交流センター） （市外）実施予定回数：3回 出水市：令和5年12月23日 枕崎市：令和6年1月17日 湧水町：令和6年2月23日 |

| | | |
|----|--------------------|--|
| 11 | 事業名 | 文化講座等の開催（「来て、見て、知って！」国際理解ミニ講座） |
| | 開始年度 | 平成24年度 |
| | 事業概要 | 国際交流プラザの見学訪問を行う小学生や中学生を対象に、国際交流員や協会職員が本県の国際交流の現状や友好関係を結んでいる国や地域の紹介を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 実施回数：2回 参加者人数：4名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 事業見直しにより廃止 |
| 12 | 事業名（事業主体） | 文化講座等の開催（「英語絵本のよみかたり」講座） |
| | 開始年度 | 平成24年度 |
| | 事業概要 | 幼児から小学校低学年までの児童とその保護者を対象に、県国際交流員が英語により絵本の読みかたりを行い、子供たちが英語に触れる機会を提供し英語への関心を高める。 |
| | 令和4年度実績 | 実施回数：6回 参加者人数：77名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 実施回数：8回 参加者人数：140名 |
| 13 | 事業名 | 文化講座等の開催（一般向け国際理解講座） |
| | 開始年度 | 平成24年度 |
| | 事業概要 | 一般の団体等を対象に国際交流員や協会職員が本県の国際交流の現状や友好関係を結んでいる国や地域の紹介を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 実施回数：5回 参加者：315名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 事業見直しにより廃止 |
| 14 | 事業名 | 文化講座等の開催（ランチタイム・イングリッシュ・クラブ） |
| | 開始年度 | 平成4年度 |
| | 事業概要 | 英語圏出身の県国際交流員がコーディネーターとなり、主に日本人の県民を参加者として、異文化や海外事情などをテーマとする意見交換会を英語で行う。 |
| | 令和4年度実績 | 概ね毎週金曜日のランチタイム（12:00～12:45）に開催した。 実施回数：35回 参加者数：延べ423名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 令和5年度は4月より講座時間を12:00～13:00の60分へ拡大。また月に一度土曜日にも実施する。 令和5年4～1月まで37回実施済。 参加者数：延べ632名 |

| | | |
|----|--------------------|---|
| 15 | 事業名 | 文化講座等の開催（中国語ランチタイムトーク） |
| | 開始年度 | 平成22年度 |
| | 事業概要 | 中国出身の県国際交流員がコーディネーターとなり、主に日本人の県民を参加者として、異文化や海外事情などをテーマとする意見交換会を中国語で行う。 |
| | 令和4年度実績 | 国際交流員が着任できなかったため、鹿児島大学の留学生3名を講師として実施。概ね毎週火曜日のランチタイム（12:00～12:45）に開催した。 実施回数：8回 参加者数：延べ47名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 国際交流員が着任できなかったため、鹿児島大学の留学生2名を講師として11月より実施。月2回（木曜日（12:00～13:00）と土曜日（13:30～14:30）のそれぞれ各1回）開催した。 令和5年11～1月まで6回実施済。 参加者数：延べ43名 |
| 16 | 事業名 | 文化講座等の開催（韓国語ランチタイムトーク） |
| | 開始年度 | 平成23年度 |
| | 事業概要 | 韓国出身の県国際交流員がコーディネーターとなり、主に日本人の県民を参加者として、異文化や海外事情などをテーマとする意見交換会を韓国語で行う。 |
| | 令和4年度実績 | 概ね毎週水曜日のランチタイム（12:30～13:15）に開催した。 実施回数：35回 参加者数：延べ221名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 令和5年は4月より講座時間を12:00～13:00の60分へ拡大し実施。 令和5年4月～令和6年1月まで30回実施済。 参加者数：延べ244名 |
| 17 | 事業名 | 国際理解プログラム事業（協力隊OBと留学生が先生事業） |
| | 開始年度 | 平成7年度 |
| | 事業概要 | 青年海外協力隊鹿児島県OB会、鹿児島県青年海外協力隊を支援する会及び協会で組織する実行委員会において、協力隊OB及び県内大学等の留学生を県内の小中学校に講師として派遣し、青年海外協力隊や国際協力、海外事情等の理解促進を図る。 ※実行委員会の事務局は当協会。 |
| | 令和4年度実績 | 実施：41校、派遣人数：61名、参加者数：2,335名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 実施計画：40校 対象人数：2,143名 |
| 18 | 事業名 | 国際理解教材の整備・貸出 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 国際理解、国際交流、国際協力等に資する地域の国際化を目的とした事業等の実施者に対して、民族衣装や国旗、地図等の貸出を行うとともに、その整備・充実を図る。 |
| | 令和4年度実績 | 民族衣装：15件（県庁・市町村0件、各種団体等15件） 国旗：2件（市町村0件、各種団体等2件） 地図：貸出なし |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 令和5年度も事業を引き続き実施する。 令和6年1月末時点で、民族衣装16件、国旗9件を貸出。 |

| | | |
|----|--------------------|---|
| 19 | 事業名 | 鹿児島・全羅北道文化交流事業 |
| | 開始年度 | 令和2年度 |
| | 事業概要 | 全羅北道国際交流センターとの文化交流事業を実施し、本県と全羅北道のより一層の文化理解や交流促進を図る。 |
| | 令和4年度実績 | 全羅北道国際交流センターの職員や講師による文化紹介や体験講座を実施 実施日：令和4年10月29日 参加人数：55名 内容：全羅北道の紹介、韓紙の花つくりと映える写真体験（小中学生とその保護者対象）、ハングルハンコ作り体験（高校生以上と大人対象） |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 鹿児島から全羅北道に講師を派遣し、講座を実施 実施日：令和5年10月22日 参加人数：33名 内容：鹿児島の紹介、火山灰アート体験 |
| 20 | 事業名 | 香港学生日本語研修生受入事業 |
| | 開始年度 | 平成20年度 |
| | 事業概要 | 本県と交流のある香港において日本語を学習する大学生等を受入、日本語及び日本文化学習の機会を提供し、本県との交流促進を図る。 |
| | 令和4年度実績 | 新型コロナウイルスの影響により、休止。 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年7月17～30日 香港伍倫貢大学12名の受入 |
| 21 | 事業名 | 留学関係情報の提供及び相談 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 世界主要国の留学制度、海外生活、海外事情、ワーキングホリデー等に関する書籍を整備し、情報を提供するとともに、主に日本人の県民からの相談に応じる。また、ワーキングホリデーに関するセミナーを実施する。 |
| | 令和4年度実績 | 留学等に関する相談件数：6件 開催日：令和4年8月6日 留学・ワーキングホリデーセミナー実施 参加人数：15名 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年9月 ワーキングホリデーセミナー 参加予定人数：15名 |
| 22 | 事業名 | 国際交流活動の促進 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 市町村・企業・団体等が在住外国人との交流活動を行う場合、企画立案等の相談に応じるとともに、共催や後援により協力を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 後援件数：6件 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | (令和5年4～1月現在) 後援件数：6件 |

| | | |
|----|--------------------|---|
| 23 | 事業名 | 地域国際交流促進事業 |
| | 開始年度 | 平成25年度 |
| | 事業概要 | 県内各地で開催されるイベント等に国際交流ブースを出展し、在住外国人の参加を働きかけ、日本人の県民と在住外国人との交流促進を図る。 |
| | 令和4年度実績 | 新型コロナウイルスの影響により、中止。 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 2件 令和5年8月19日 いちき串木野市国際交流広場へブース出展 令和6年3月17日 協力隊まつりかごしま2024ブース出展予定 |
| 24 | 事業名 | 民間団体の国際交流・協力活動への助成 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 県内の民間団体が行う国際交流活動、県民の国際理解の推進を目的とする活動、地域レベルの国際交流・協力の推進を目的とする活動等に対し、助成金を交付する。(1団体につき上限300千円) |
| | 令和4年度実績 | 1件(300千円) |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 0件 |
| 25 | 事業名 | 市町村や市町国際交流協会・国際交流団体とのネットワークの推進(市町村等との意見交換) |
| | 開始年度 | 平成元年度 |
| | 事業概要 | 共通の課題や問題を抱える市町国際交流協会や県内国際交流団体との意見交換会を開催し、問題解決のための方策の検討を行うとともに、ネットワーク作りを推進する。 |
| | 令和4年度実績 | 市町村及び市町国際交流協会職員を対象とした意見交換会に参加。(県国際交流課主催の多文化共生社会推進会議) 実施日：令和4年11月15日 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 市町村及び市町国際交流協会職員を対象とした意見交換会に参加。(県国際交流課主催の多文化共生社会推進会議) 実施日：令和5年8月16日 |
| 26 | 事業名 | 市町村や市町国際交流協会・国際交流団体とのネットワークの推進(ダイレクトリーの作成・更新) |
| | 開始年度 | 平成23年度 |
| | 事業概要 | 国際交流団体等のネットワークの一助とするため「鹿児島県の国際交流・協力団体ダイレクトリー」の作成・更新等を行い、各団体等の状況把握に努めるとともに、ホームページに掲載し、それぞれの活動PRに資する。 |
| | 令和4年度実績 | 県内団体の情報を収集し、協会ホームページに掲載した。 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年度も引き続き、県内団体の情報を掲載 |

| | | |
|----|--------------------|--|
| 27 | 事業名 | 国際交流ボランティア登録制度の拡充 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 広報誌等での周知・広報に努め、各種ボランティア登録者の拡大を図る。（登録は3年ごとに更新） |
| | 令和4年度実績 | 登録者の状況 語学ボランティア：48名 ホストファミリーボランティア：13家庭 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 登録者の状況（令和6年1月末現在） 語学ボランティア：56名 ホストファミリーボランティア：23家庭 |
| 28 | 事業名 | 国際交流ボランティア活動の拡充・促進 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 協会の各種事業において、ボランティアの活動の機会を提供する。語学ボランティアのスキルアップのための研修を実施する。 |
| | 令和4年度実績 | (1) 令和4年度の活動機会 語学ボランティア：10名（英語9名，中国語1名） ホストファミリーボランティア：0件 (2) スキルアップのための研修 ・語学ボランティア通訳実践体験研修会開催 開催日：令和4年6月11日 参加者：当協会語学ボランティア10名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | (1) 令和5年4～1月末までの活動機会 語学ボランティア：9名（英語5名，中国語4名） ホストファミリーボランティア：2件（4家庭） (2) スキルアップのための研修 3年登録に合わせて，3年に1度実施するため令和5年度は実施なし。 |
| 29 | 事業名 | 在住外国人のための日本語・日本理解講座 |
| | 開始年度 | 平成16年度 |
| | 事業概要 | 在住外国人を対象に，日本語及び生活情報等の研修を行い，鹿児島での生活の充実とコミュニケーションの円滑化を図る。 |
| | 令和4年度実績 | (1) 水曜日午前クラス 開催時期：5～2月 研修回数：30回 受講者数：23名 (2) 木曜日夜間クラス 開催時期：5～2月 研修回数：30回 受講者数：26名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | (1) 水曜日午前クラス 開催時期：5～2月 研修回数：30回 受講者数：26名 (2) 木曜日夜間クラス 開催時期：5月～2月 研修回数：30回 受講者数：42名 |

| | | |
|----|--------------------|---|
| 30 | 事業名 | 多文化共生推進事業(日本語・日本文化等理解講座開催事業) |
| | 開始年度 | 令和5年度 |
| | 事業概要 | 在住外国人が生活に必要な日本語能力を身につけられるよう、ICTを活用した日本語教育の支援推進に向けた取組をモデルとして行う。 |
| | 令和4年度実績 | 実績なし |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | ・対面による講座：実施回数5回，参加者数延べ25名 ・オンラインによる講座：実施回数5回，参加者数7名 |
| 31 | 事業名 | 多文化共生推進事業(日本語教育人材養成事業) |
| | 開始年度 | 令和5年度 |
| | 事業概要 | 在住外国人が生活に必要な日本語能力を身につけることを支援する人材を育成し，日本語教師や日本語ボランティア等を確保する。 |
| | 令和4年度実績 | 実績なし |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | ・日本語ボランティア入門講座(3回，参加者20名) ・日本語ボランティアスキルアップ講座(6回，参加者20名) ・日本語教師スキルアップ講座(2回，参加者12名) |
| 32 | 事業名 | 多文化共生推進事業(多文化共生社会促進事業) |
| | 開始年度 | 令和5年度 |
| | 事業概要 | 県内の自治会やその他団体等からの依頼に基づき，地域の在住外国人をサポートする人材を育成するため，多文化共生の取組事例や海外の文化，「やさしい日本語」等多文化共生に係る講師を派遣する。 |
| | 令和4年度実績 | 実績なし |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | ・「やさしい日本語」講師派遣(3回) ・海外の文化を教える講師派遣(5回) ・多文化共生アドバイザー派遣(4回) |
| 33 | 事業名 | 日本語サロンおしゃべりひろば |
| | 開始年度 | 平成16年度 |
| | 事業概要 | 日本語の日常会話が可能な在住外国人を対象にフリートーキングを主な内容とする「おしゃべりひろば」を実施し，在住外国人同士のネットワーク構築や日本語会話の上達を図る。 |
| | 令和4年度実績 | 開催時期：5～2月(概ね木曜日・日曜日開催) 実施回数：8回 参加者数：延べ88名 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 開催月：5月，9月，11月，2月 実施回数：4回 参加者数：延べ87名 |

| | | |
|----|--------------------|--|
| 34 | 事業名 | 多文化共生の地域社会づくりの推進（「災害時に助け合えるまち」づくり） |
| | 開始年度 | 令和3年度 |
| | 事業概要 | 県内自治体（離島含む）と連携して、地方在住の外国人が地域の災害対策や防災などについて学ぶとともに、在住外国人をサポートする地域住民が「やさしい日本語」について学ぶ機会を提供する。 |
| | 令和4年度実績 | 外国人向け講座，日本人向け講座，外国人・日本人合同講座を実施 ・令和4年10月23日（和泊町） 参加者：延べ21名 ・令和4年11月13日（湧水町） 参加者：延べ45名 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 外国人向け講座，日本人向け講座，外国人・日本人合同講座を実施 ・令和6年2月4日（屋久島町） 参加者：42名 ・令和6年2月18日（日）（大崎町） 参加者：25名 |
| 35 | 事業名 | 多文化共生の地域社会づくりの推進（災害時の外国人支援のための訓練への参加） |
| | 開始年度 | 平成22年度 |
| | 事業概要 | 県総合防災訓練への参加を通じて、関係行政機関や団体など外国人を支援する側に対して、避難所での外国人への対応や多言語での情報伝達の手法などの訓練・助言等を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 実施日：令和4年11月5日 場所：志布志市 内容：県総合防災訓練にて災害時の外国人支援訓練 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 実施日：令和5年5月28日 場所：始良市 内容：県総合防災訓練にて災害時の外国人支援訓練 |
| 36 | 事業名 | 多文化共生の地域社会づくりの推進（災害時語学ボランティアの養成） |
| | 開始年度 | 令和4年度 |
| | 事業概要 | 災害時の外国人支援として、災害時や避難時に必要な基礎知識や通訳・翻訳に関するスキルを持った災害ボランティアを養成する講座等を開催する。 |
| | 令和4年度実績 | 災害時外国人支援ボランティア養成講座の開催 開催日：対 面 令和5年2月12日 オンライン 令和5年2月26日 参加者：計32名（うち当協会語学ボランティア9名） |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 災害時外国人支援ボランティア養成講座 開催日：対 面 令和5年12月9日 オンライン 令和5年12月24日 参加者：計17名（うち当協会語学ボランティア6名） |
| 37 | 事業名 | 多文化共生の地域社会づくりの推進（防災ハンドブックの多言語化） |
| | 開始年度 | 令和3年度 |
| | 事業概要 | 在住外国人向けの防災ハンドブックの多言語化を行い、災害時の防災・避難に役立てる。 |
| | 令和4年度実績 | やさしい日本語版増刷，英語版，ベトナム語版（各900部）を作成し，各自治体・学校関係へ配布。ホームページにも掲載した。 |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | 韓国語版，中国語版（各1,000部） |

| | | |
|----|--------------------|---|
| 38 | 事業名 | 多文化共生推進事業(地域日本語教育ネットワーク会議の開催) |
| | 開始年度 | 令和5年度 |
| | 事業概要 | 県内の地域レベルで行われている日本語教室の講師等を対象に、指導技術の向上や日本語教室の運営に役立つ情報を得るための一助となるよう会議を開催し、外国人が住みやすく、訪問しやすい地域づくりに向けた取組の促進を図る。 |
| | 令和4年度実績 | 実績なし |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年10月24日に開催 参加者数：27名(オンライン参加者含む) |
| 39 | 事業名 | 相談・支援体制の充実(外国人総合相談窓口の運営) |
| | 開始年度 | 令和元年度 |
| | 事業概要 | 県の委託を受けて、在住外国人の相談に多言語で応じる外国人総合相談窓口の運営を行い、適切な情報の提供に努める。 |
| | 令和4年度実績 | 303件 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | (令和5年4～1月)183件 |
| 40 | 事業名 | 相談・支援体制の充実(外国人総合相談対応研修の実施) |
| | 開始年度 | 令和3年度 |
| | 事業概要 | 県の委託を受けて、在住外国人の相談に対応している担当者のスキル向上を図るとともに、日常的に連携している機関団体間のネットワークを形成することにより、相談窓口機能の強化を図る。 |
| | 令和4年度実績 | 開催日：令和4年12月2日 参加者：36名 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 開催予定日：令和5年12月20日 参加予定者：45名 |
| 41 | 事業名 | 相談・支援体制の充実(国際交流に関する相談対応) |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 国際交流や多文化共生に関する相談等に応じる相談員を配置し、県民や在住外国人からの相談に応じる。 |
| | 令和4年度実績 | 交流推進員及び交流相談員を中心に、各種の相談や照会に応じた。(留学・ワーキングホリデー・語学・国際交流イベント他) 相談件数：57件 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | (令和5年4～1月)相談件数：7件 |
| 42 | 事業名 | 外国人による日本語スピーチコンテスト |
| | 開始年度 | 平成18年度 |
| | 事業概要 | 国籍や文化の違いを超えた相互理解及び国際交流を深めるため、各種国際交流団体と連携して在住外国人による日本語スピーチコンテストを開催する。 |
| | 令和4年度実績 | 予選：令和5年1月14日 出場者：30名(13か国・地域) 本選：令和5年1月28日 出場者：10名(7か国) |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 予選：令和6年1月13日 出場者：38名(10か国・地域) 本選：令和6年2月3日 出場者：10名(6か国・地域) |

| | | |
|----|--------------------|--|
| 43 | 事業名 | 留学生の研究活動費の助成 |
| | 開始年度 | 平成3年度 |
| | 事業概要 | 一定の条件を満たす留学生の研究活動を支援するため、助成を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 助成件数：0件 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 助成件数：0件（令和6年1月末現在） |
| 44 | 事業名 | 留学生の交流活動への助成 |
| | 開始年度 | 平成5年度 |
| | 事業概要 | 東文子さんの御家族からの寄付金を活用し、留学生会等が主催する国際交流・理解事業等に要する経費に対して助成する。 |
| | 令和4年度実績 | 助成件数：1件 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 助成件数：0件（令和6年1月末現在） |
| 45 | 事業名 | 留学生支援資金貸付制度の運営 |
| | 開始年度 | 平成10年度 |
| | 事業概要 | 留学生が、生活費、住宅費、医療費、学費等で一時的・臨時的に多額の出費を必要とする場合に、無利息で資金の貸付を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 貸付件数：0件 貸付額：0円 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 貸付件数：1件（令和6年1月末現在） 貸付額：100,000円 |
| 46 | 事業名 | 留学生緊急生活支援事業 |
| | 開始年度 | 令和3年度 |
| | 事業概要 | 東文子さんの御家族からの寄付金を活用し、県内に在住して生活を送っている留学生に対して、新型コロナウイルス防止対策や図書、非常用の食品等の経費を支援する。 |
| | 令和4年度実績 | 県内の専門学校等に在籍している留学生に対して県内で利用できる商品券を配布した。給付件数：325名 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年度は実施しない。 |
| 47 | 事業名 | 各大学等留学生担当者意見交換会 |
| | 開始年度 | 平成18年度 |
| | 事業概要 | 留学生に関する情報交換や支援のあり方等について、各大学等留学生担当者との意見交換会を実施し、連携を深める。 |
| | 令和4年度実績 | 令和4年4月27日実施した。 県内大学等6校、関係団体4団体出席 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年4月25日実施した。 県内大学等7校、関係団体5団体出席 |

| | | |
|----|--------------------|--|
| 48 | 事業名 | 留学生のための生活ガイドブックの発行 |
| | 開始年度 | 平成18年度 |
| | 事業概要 | 日本語や日本の生活習慣等に不慣れな新入学の留学生が戸惑うことなく安心して鹿児島での生活を送ることができるようガイドブックを作成・更新し、ホームページに掲載する。 |
| | 令和4年度実績 | 協会のホームページに掲載。 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年度も引き続き実施する。 協会のホームページに掲載。 |
| 49 | 事業名 | 青少年国際協力体験事業 |
| | 開始年度 | 平成2年度 |
| | 事業概要 | 青年海外協力隊鹿児島県OB会、鹿児島県青年海外協力隊を支援する会及び協会 で組織する実行委員会において、県内の青少年に国際協力の現場を体験させる ため、市町村や企業等の協力を得ながら、アジアの開発途上国へ県内の中・高 校生を派遣する。 |
| | 令和4年度実績 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、派遣中止。その代替として、県内の 高校生を対象に、国際協力・異文化理解についての国内研修を実施。 開催日：令和4年8月16～18日 参加者数：県内の高校生17名 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 派遣国：マレーシア 派遣時期：令和5年7月23～30日 派遣人数：県内の中高校生15名 |
| 50 | 事業名 | 在外県人会の育成（郷土情報の提供） |
| | 開始年度 | 昭和62年度 |
| | 事業概要 | 在外県人会等に対して、グラフかごしま、県政かわら版を定期的に送付し、郷 土情報の提供を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 送付先：北米、南米、アジア、ヨーロッパの海外県人会 24団体（コロナウイ ルス感染症の影響により未送付団体あり） 送付時期：7月 |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 令和5年度も引き続き実施する。 |
| 51 | 事業名 | 在外県人会の育成（県人会活動の支援） |
| | 開始年度 | 昭和62年度 |
| | 事業概要 | 南米の4県人会の育成のため、移住者の援護指導、消息不明者の調査、移住者 の実態調査、県人子弟の育成・指導、母県との交流などの活動を4県人会に委 託する。 |
| | 令和4年度実績 | 委託先：ブラジル鹿児島県人会、アルゼンチン鹿児島県人会、 ペルー鹿児島県人会、パラグアイ鹿児島県人会 活動内容：消息不明者の調査・回答ほか |
| | 令和5年度計画 (実績を含む) | 委託先：ブラジル鹿児島県人会、アルゼンチン鹿児島県人会、 ペルー鹿児島県人会、パラグアイ鹿児島県人会 活動内容：消息不明者の調査・回答ほか ブラジル鹿児島県人会110周年記念 |

| | | |
|----|--------------------|---|
| 52 | 事業名 | 旅券発給業務補助を通じた海外交流の環境づくり |
| | 開始年度 | 昭和62年度 |
| | 事業概要 | 県の委託を受けて、かごしま県民交流センター内に設置されているパスポート窓口及び北薩地域振興局において、旅券の申請受付・作成・交付の業務を行う。また、市町村で申請受付したパスポートの作成の業務を行う。 |
| | 令和4年度実績 | 交付件数：8,271件（市町村申請受付分を含む。） |
| | 令和5年度計画 （実績を含む） | （令和5年4～1月末現在） 交付件数：17,492件（市町村申請受付分を含む。） |